



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社宮入バルブ製作所
代 表 者 代表取締役社長 平綿 孝之
(コード番号 6 4 9 5 東証第 2 部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 市 川 浩
(TEL 0 3 - 3 5 3 5 - 5 5 7 5)

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 10 日に公表しました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,100	44	37	38	0.80
実 績 値 (B)	1,989	△31	△34	△158	△3.31
増 減 額 (B-A)	△111	△75	△71	△196	
増 減 率 (%)	△5.3	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	2,175	79	73	63	1.32

2. 平成 26 年 3 月期通期業績予想の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,660	184	167	154	3.22
今回修正予想 (B)	4,660	184	167	20	0.42
増 減 額 (B-A)	—	—	—	△134	
増 減 率 (%)	—	—	—	△87.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	4,504	144	191	186	3.90

3. 差異および修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、主に液化石油（LPG）容器用弁について、容器再検査需要の落ち込みが回復方向にいたらなかった影響で、売上高が当初計画より減少したことに伴い、営業利益、経常利益および四半期純利益が当初予想を大きく下回る結果となりました。

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、売上面におきまして当第3四半期以降において液化石油（LPG）容器の再検査需要に回復の兆しが見えていること、海上輸送用弁類の受注および引き合いが当初計画を上回っていることにより、売上高、営業利益および経常利益は期初計画を達成可能と考え据え置くことといたしました。

しかしながら、当期純利益につきましては、当社の取引先である、西日本宮入販売株式会社に対する債権について、取立不能または取立遅延のおそれが発生したため、第1四半期会計期間において、貸倒引当金（特別損失）を95百万円計上いたしました。当第2四半期会計期間において、債権回収を図るべく債権者（当社）による破産の申立を行ったため、債務者区分の変更に伴い、更に38百万円を計上し、債権金額の全額の引当処理をいたしました。よって、貸倒引当金（特別損失）134百万円を計上したことにより、前回発表予想の当期純利益154百万円を20百万円に下方修正いたしました。

※ 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

以 上